

冠動脈インターベンショナル手術
(下肢アプローチ) を受けられる

様へ

(ID: _____)

)

担当医: _____



経過	入院日(手術前日) (/)	手術当日		術後1日目 (/)	術後2日目 (/)	退院日 (術後3日目) (/)
		手術前	手術後			
達成目標	1. 不安なく治療を受けることができる		2. 合併症なく過ごすことができる			
治療処置	● 鼠径部の剃毛を行います ● 足背動脈のマーキングを行います	● 尿の管を入れます	● 心電図モニターを装着します ● 血栓塞栓症予防のため、弾性ストッキングを着用します ● 帰室より下記時間に状態観察を行います(帰室時・1時間後・2時間後・3時間後・5時間後)	● 朝に主治医が圧迫を除去します ● 尿の管を抜きます ● 弾性ストッキングを外します	● 心電図モニター終了です 	
点滴		● カテーテル室で点滴を開始します	● 血管拡張薬を点滴します ● 抗生剤を点滴します 	● 点滴は終了です		
内服薬	● カテーテル手術を行うことが決まった時点で抗血小板薬を開始します ● 手術2日前からビッグアナイド系糖尿病薬を中止します	● 感染予防のために抗生剤を内服します				● ビッグアナイド系糖尿病薬を再開します
検査	● 採血 ● 胸部レントゲン ● 心電図 		● 心電図 ● 腹部エコー	● 採血 ● 胸部レントゲン ● 心電図 ● 心筋シンチ	● 長時間心電図検査 ● 上肢下肢動脈圧測定検査	
食事	● 飲食可能です	● 手術前は軽めのお食事をお出しします	● 帰室時より飲水可能です ● 帰室2時間後より食事可能です 	● 飲食可能です		
活動	● 院内歩行可能です	● 手術前に手術着に着替えます	● ストレッチャーで帰室します ● 翌朝も圧迫解除まで床上安静です ・ 帰室3時間後より両下肢伸展のまま体を横向きにできます ・ 帰室6時間後より圧迫していない方の下肢をゆっくり曲げることができます	● 圧迫解除後から歩行可能です ● 心臓リハビリを行います		
清潔	● 入浴可能です 			● 清拭を行います	● 入浴可能です 	
説明	● 術前オリエンテーションを行います			● 心臓病教室を行います	● 心臓病教室を行います ● 栄養指導を行います	● 退院前に主治医から病状説明を行います
備考	● 手術同意書を確認します。担当看護師まで渡してください ● 院内での貴重品管理は自己責任になります。必要以上の貴重品は家族の方に預けてください	● 2名まで手術見学ができます ● 車で来られた家族の方は車1台分のみ駐車割引券をお渡しします。担当看護師にお声がけください				

入院期間については現時点で予想されるものです。

担当看護師: _____

患者・家族: _____